

入場
無料

募集定員
300人

東北みらいプロジェクトレクチャーシリーズ

健康科学の最前線

— 最新のデータと技術 —

日時 2020年2月2日(日)
13:30~16:10(受付開始13:00)

会場 東北大学川内キャンパス
文科系総合講義棟2階 経済学部第1講義室
(仙台市青葉区川内27-1)

現代科学での「健康」とはどのようなものなのか。

最先端科学への理解を深めてもらう「東北みらいプロジェクトレクチャーシリーズ」。

今回は、最新のデータと技術がもたらす新しい健康の形がテーマです。

さまざまな生活習慣と健康寿命のデータから見てきたもの、

ICT技術を利用した日常人間ドック「魔法の鏡」の開発、各世代にあった最新の栄養管理方法を紹介します。

講演

健康で長生き

～最新データが示す
健康寿命であるための秘訣～

私たちは、宮城県内の中高年の方を対象に、さまざまな生活習慣と健康寿命との関連を調査しています。その結果をもとに、当日は以下のような疑問にお答えします。

- ・日本食は、健康長寿にどのような効果があるのか？
- ・どのような生活が、認知症の予防に役立つのか？
- ・何年間、禁煙したら、健康に良い効果が出るのか？
- ・生きがい・こころの健康は、健康寿命と関係あるのか？
- ・「きょうよう」「きょういく」は、なぜ大事なのか？



東北大学
医学系研究科 教授
辻 一郎 氏

1957年生まれ。北海道出身。1983年東北大学医学部卒業。リハビリテーション専門医を経て1989年に東北大学医学部・助手。米国留学の後、2002年より現職。厚生労働省・厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会長などを務める。研究テーマは、生活習慣病・老化の疫学、健康寿命。

映像で健康をはかる

～「魔法の鏡」で体調チェック～

少子超高齢化による医療費増大や医療格差拡大を抑止するための鍵は、情報通信技術(ICT)の利活用です。私は、ICTを用いていつでもどこでも健康をモニタリングするためのクラウドシステム「魔法の鏡」を開発しています。遠隔・非接触で得られる映像信号に基づき、スマートフォンなどで自律神経機能を手軽にチェックできます。将来、血圧サージや運動の効果の判定などにも応用できるでしょう。



東北大学
サイバーサイエンスセンター 教授
吉澤 誠 氏

1955年生まれ。栃木県出身。1983年東北大学大学院工学研究科 博士課程修了。同大学助手・助教授、1991年豊橋技術科学大学助教授、1994年東北大学大学院情報科学研究科助教授を経て現職。研究テーマは、サイバー空間を利用した医療システムの開発とバーチャルリアリティの医療応用。

健康をたもつ

～健康であるための栄養管理とは～

厚生労働省にて最新の食事摂取基準「日本人の食事摂取基準(2020年版)」が策定されました。ここでは、健康の保持・増進、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加え、高齢者の低栄養予防やフレイル予防も視野に入れていきます。減量、エネルギー制限といった従来の生活習慣病予防、あるいはしっかりとエネルギー、蛋白質を摂取するフレイル予防など、各世代にあった栄養管理方法を最新の食事摂取基準とあわせて紹介します。



東北大学病院
栄養管理室長
布田 美貴子 氏

1981年生まれ。岩手県出身。2005年仙台白百合女子大学卒業。2019年東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻前期過程修了。2006年東北大学病院栄養管理室入職。2019年より現職。管理栄養士、糖尿病療養指導士等。ひとりひとりに目をむけた、やさしさの伝わる栄養管理を目指している。

宛て先 河北新報社事業部「東北みらいプロジェクトレクチャー」係

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数、また質問がある場合は明記し、Eメール、ファクス、はがきにより下記までお送り下さい。
※応募多数の場合は抽選となります。聴講券の発送をもって当選通知とさせていただきます。

Eメール j-oubo@po.kahoku.co.jp
 ファクス 022-211-1221
 はがき 〒980-8660(住所記載不要)

締め切り

1月24日(金)
必着

問い合わせ 河北新報社事業部 TEL.022-211-1332【平日10:00~18:00】



▼キャンパス内に駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。
地下鉄 仙台市地下鉄東西線「八木山動物公園」行き乗車、「川内駅」または「国際センター駅」で下車。

主催：東北みらいプロジェクト(東北大学、河北新報社)